



様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

平成27年 10月 26日

大分県知事 広瀬勝貞 殿



提出者

住所 大分県臼杵市野津町大字宮原2518番

氏名 川瀬 妙子

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	あだち農場
事業場の所在地	臼杵市高山小野河辺2142番地
計画期間	平成27年4月1日～平成28年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	01 農業
②事業の規模	繁殖豚100頭、肥育豚1000頭
③従業員数	4人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	動物のふん尿 ① 自ら堆肥化 動物の死体 ② 処理業者へ委託処理

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

場長(廃棄物統括責任者)

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度(平成 <del>25</del> <sup>26</sup> 年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体
	排出量	2900 t	6.1 t
	(これまでに実施した取組) 該当なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体
	排出量	2900 t	2 t
	(今後実施する予定の取組) 該当なし		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 該当なし
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 該当なし

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（平成 <del>25</del> <sup>26</sup> 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物の糞尿	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	2900 t	t
	(これまでに実施した取組) 堆肥化 排水処理(尿)後放流		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物の糞尿	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	2900 t	t
	(今後実施する予定の取組) 同上		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（平成 <del>25</del> <sup>26</sup> 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物の糞尿	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	1850 t	t
	(これまでに実施した取組) 同上		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物の糞尿	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	1200 t	t
	(今後実施する予定の取組) 同上		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（平成 <del>25</del> <sup>26</sup> 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（平成 <del>25</del> <sup>26</sup> 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		重た物の灰本体
	全処理委託量	t	6.1 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	6.1 t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) 処理業者へ委託処理		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		重た物の死体
	全処理委託量	t	2 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	2 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)  処理業者へ委託処理		
※事務処理欄			